

こおりやま女性の活躍推進ネットワーク会議【福島県郡山市】

総事業費	103 千円
交付金額	51 千円

地域の実情と課題

本市が令和2年度に実施した郡山市労働基本調査によると、女性管理職の割合は17%と低い状況にあり、更なる女性の活躍促進に向けた支援が必要な状況にある。

また、理工や政治の分野のほか、農業をはじめあらゆる分野で女性活躍が求められてきており、女性が広く興味・関心をもつ機会の創出及び提供を効果的に行うこと、家庭や地域、職場における理解やサポート及び女性が活躍しやすい環境づくりを進めていくことが課題である。

事業の特徴

多種多様な団体が相互に連携を図るため、メーリングリストの整備・活用を行うとともに、女性活躍に向けた課題等について、セミナーや基調講演、会員による事例発表や意見交換・交流会を対面及びオンラインで開催した。

事業の効果

コロナ禍ということもあり、会議開催をオンラインと対面のハイブリット及びオンデマンド配信で実施した。セミナーや基調講演、登録団体による事例発表を行うことで、女性活躍に関する課題等についての理解を深めることができ、今後の取組につながるものとなった。

※R4年度の会議が参考になった割合96.9%（アンケート結果）

目的・目標

あらゆる分野における女性の活躍を推進するため、多種多様な団体等が情報交換を行うことにより相互に連携を図り、女性の活躍の推進を加速させる。

【こおりやま女性の活躍推進ネットワーク会議参加団体数】
 目標: 54団体 実績: 54団体
 R4年度に男女共同参画推進事業者表彰を受賞した2団体が新規加入。

連携団体

- こおりやま女性の活躍推進ネットワーク会議
 経済団体、農業、医療福祉、建設業、教育、地域活動、国、県等の団体54団体
- こおりやま広域圏市町村
 二本松市、石川町、田村市(会議参加市町村)

今後の課題

ネットワーク会議の意見交換でも、女性活躍の推進には、意識改革や環境整備が重要であるとの意見が出されていることから、女性の意識改革及び女性を取り巻く周囲の意識改革、働きやすい職場の環境づくりに向けた施策を推進していく。

事業の概要

多種多様な団体が相互に連携を図るため、メーリングリストを活用しながら、女性が活躍できる環境づくりを推進するため、セミナーや基調講演のほか事例発表や意見交換・交流会を対面及びオンラインで実施した。

【実施状況】

1. ネットワーク会議

(1)会議内容:

第1回:令和4年9月2日(金) セミナー、事例発表、意見交換・交流会
テーマ「男性の仕事と育児の両立支援に積極的に取り組む職場環境づくり」

①育児・介護休業法等の改正ポイントの説明

講師:福島労働局雇用環境・均等室 室長補佐 齋藤 勝 氏

②男性の育児休業取得の先進企業の取組事例発表

発表者:陸奥テックコンサルタント株式会社 山口 裕子 氏

③意見交換・交流会

参加者:28名

第2回:令和5年1月26日(木) 基調講演・セミナー

テーマ「多様な働き方の整備～LGBTについて～」

＜第1部 基調講演＞

「LGBTについて～多様な性と性的マイノリティ～」

講師:福島大学教育推進機構高等教育企画室 准教授 前川 直哉 氏

＜第2部セミナー＞

「組織におけるLGBTQ+に関する配慮や取組みについて」

講師:プライドハウス東京 レガシー運営チーム 理事 五十嵐 ゆり 氏

参加者:34名

(2)登録団体数:54団体

2. メーリングリスト

(1)登録数:33人(団体)

(2)活用回数:2回(市からの情報発信)



第2回こおりやま女性の活躍推進
ネットワーク会議

